

外国語活動学習指導案

指導者 T1 外国語担当 高畑 律子

T2 ALT Patrick Sheegog

- 1 日時 平成30年11月8日(木) 第5校時
- 2 学年 第6学年1組(40名)
- 3 単元名 I like my town. 自分たちの町・地域 (We can! 2 Unit4)
- 4 単元について

○ グローバル化が急速に進展する現代にあって、グローバル・マインドを有する人材を育成するための一つに、日本を、自分が生まれ育った故郷を地域の一員として知り、自信をもって語ることのできる力が必要であると考えます。本単元「We Can! 2 Unit4 I like my town.」は、自分たちの住む地域にある施設、ない施設を知り、地域に何が必要なのか考え、表現する力を養うものである。総合的な学習の時間と連動させることで、自分たちの住む地域のよさについて調べまとめたものを外国人にも紹介することのできる力を育成することができると考えます。自分たちの地域をいつでもどこでもだれにでも自信をもって紹介できる表現力を育成することをめざし本単元を設定した。単元末にミニポスターを作り、それを使いながらプレゼンテーションすることで、聞く、読む、話す、書く力が総合的につくコミュニケーション能力の育成の図れる単元であると考えます。

○ 本学級の児童に外国語活動についてのアンケートを行ったところ次記の通りの回答であった。

1	小学校での英語の勉強は将来役に立つと思います。	100 %
2	外国語活動(英語)の授業以外で英語を使ってみたいと思います。	92 %
3	もっと英語を学びたいと思います。	97 %
4	外国語活動(英語)の授業に進んで参加しています。	97 %
5	外国語活動(英語)の授業では、英語を使う場面を考えながら活動しています。	94 %
6	外国語活動(英語)の授業では、日本と外国のくらしや習慣、文化などのちがいを知ることができます。	97 %
7	相手が英語でゆっくりはっきりと話していれば、どのイラストや写真のことを話しているか分かります。	94 %
8	相手が英語でゆっくりはっきりと話していれば、だいたいの内容が分かります。	92 %
9	英語でやり取りをする時には、相手の言ったことにうなずいたり、英語で返事したりしています。	94 %
10	英語でやり取りをする時には、会話が続くように、知っている表現を使うようにしています。	89 %
11	英語でやり取りや発表をする時には、自分の考えや気持ちなどを伝えています。	89 %
12	英語の文字(アルファベット)を読むことができます。	92 %
13	英語を読む時には、単語や表現の意味を考えながら読んでいます。	89 %
14	英語を書く時には、単語の間を空けるなど、英語の書き方のきまりを守って書いています。	94 %
15	英語を書く時には、単語をならべる順番を考えながら書いています。	84 %

また、書く指導を行うにあたり、アルファベットの大文字及び小文字を正確に4線上に書くことができるかどうかのプレテストを行ったところ次記の結果が得られた。

A	97%	B	85%	C	97%	D	97%	E	97%	F	92%	G	85%
a	89%	b	59%	c	73%	d	54%	e	76%	f	35%	g	51%
H	92%	I	95%	J	67%	K	95%	L	67%	M	72%	N	69%
h	59%	i	73%	j	41%	k	73%	l	32%	m	62%	n	65%
O	97%	P	82%	Q	92%	R	95%	S	95%	T	95%	U	95%
o	81%	p	65%	q	11%	r	57%	s	76%	t	65%	u	57%
V	79%	W	82%	X	90%	Y	79%	Z	95%				
v	46%	w	62%	x	59%	y	59%	z	65%				

これらの結果より、児童は、外国語活動に対して高い関心と必然性をもち学習していることが分かる。授業では、ALTの発音をよく聞き、しっかりと声を出してやり取りをしている。既習表現や反応を示す表現も積極的に使い、クラス全体で英語を使おうとする雰囲気がある。アルファベットに関しては、字形を覚えているものの4線上の正確な位置に書けていない字が多く、L,M,Nの順番を間違えて覚えている児童も多かった。小文字については、b,dの間違いが多く、qをはじめまだまだ定着していない文字が多いことが明らかとなった。

- 本単元のゴールとして、12月7日にオーストラリアから来校する高校生達との交流会の場で、お互いの住む町を紹介し合う活動を設定している。その際、大竹の紹介として何を紹介すると良いのか他者意識をもって考えることで、施設の有無や自分達の欲しい施設を伝えるのではなく、大竹独自の伝統的な行事や特産物、観光名所等を伝えると良いことに気付かせたい。

そこで、総合的な学習の時間に大竹のよさについて、各グループが調べまとめた学習と連動させるため、同じグループで活動をさせる。お互いの考えや気持ちを伝え合う言語活動となるように、紹介したい内容は自分たちで話し合って決めさせる。文字と絵を使うことでより伝わり易くなることに気付かせ、ミニポスターを作り、それを土産として渡すようにする。相手に読んでもらうことを意識することで、4線上に丁寧且つ正確に文を書くように指導する。

書く指導にあたっては、やり取りやChant等、十分に音声に慣れ親しんでから行う。本時は、Wの文字について、文頭のため大文字になることや書き順についても指導する。また、語順や語と語のスペース、ピリオドについても触れ指導する。We haveまでは、ゆっくり一文字ずつ一斉指導で行うが、それ以降は、例を参考に書き写すように指導する。前時に何をどんな言葉を使って伝えたいのか日本語で提出させることで、本時の使用表現をワークシートや絵カードにして用意し活用させる。大竹に関する新しい表現が多く扱われることになるが、自分たちが伝えたい内容として考えたことであり、今後、将来にわたり故郷を語る上で使用するであろう表現でもあるため、絵カードを使い何度も音声で慣れ親しませ使用する。大竹のことなので、自分たちのグループが使用する表現以外にも、全員が音声に慣れ親しめるようにする。

どの子にも12月7日は、自信をもって英語を使い大竹の紹介ができるようにさせたい。

5 単元目標

【コ】 地域のよさについて意欲的に伝え合おうとする。

【慣】 地域にどのような施設があるのか、また欲しいのか、さらに地域のよさを表す表現を言ったり聞いたりして慣れ親しむ。

【気】 例文を参考にやり取りした表現を書き写す際、英文の書き方のきまりに気付く。

6 単元の評価規準

コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語への慣れ親しみ	言語や文化に関する 気付き
地域のよさについて意欲的に伝え合おうとしている。	地域にどのような施設があるのかまた欲しいのか、さらに地域のよさを表す表現を言ったり聞いたりして慣れ親しんでいる。	例文を参考にやり取りした表現を書き写す際、英文の書き方のきまりに気付いている。

関連する新学習指導要領における観点

- 地域にどのような施設があるのか、また欲しいのか、さらに地域のよさなどを聞いたり言ったりすることができる。 【知識及び技能】
- 地域のよさや課題などについて自分の考えや気持ちを伝え合ったり、地域のよさや願いについて例を参考に語順を意識しながら書いたりする。 【思考力、判断力、表現力等】
- 地域のよさなどについて、伝え合おうとする。 【学びに向かう力、人間性等】

関連する新学習指導要領における領域別言語活動例

話すこと [やり取り]	イ 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちなどを伝えたり、簡単な質問をしたり質問に答えたりして伝え合う活動。
話すこと [発表]	ウ 簡単な語句や基本的な表現を用いて、学校生活や地域に関することなど、身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちなどを話す活動。
書くこと	ウ 相手に伝えるなどの目的をもって、語と語の区切りに注意して、身近で簡単な事柄について、音声で十分に慣れ親しんだ基本的な表現を書き写す活動。

7 単元ゴール

コミュニケーションの 目的・場面・状況	12月7日（金）に来校するオーストラリアの高校生達とお互いの居住地域について紹介し合う場で、大竹の町の様子やよいところを伝える。
目指す発話例	This is my town! Otake is nice. We have (the Otake festival) . We can (see a parade) . We enjoy (watching floats) . It's (exciting) .

8 言語材料（下線は新出表現，語彙）

主な表現	主な語彙
We have / don't have (a park). We can (see many flowers). We can enjoy [fishing/shopping /swimming]. I want a [library / park]. (Sakura) is nice.	Town,施設・建物(amusement park, aquarium, stadium, swimming pool, roller coaster, Ferris wheel), nature, 動作 (fishing, dancing, jogging, playing, reading, shopping, singing, walking), [既出]施設・建物 (library, school, park). 状態・気持ち, 飲食物, 動作, スポーツ, enjoy, have, want, buy, see, eat, play

9 単元計画

時	目標（◆）と主な活動（【】，○）※（＝誌面化されている活動）	◎評価の観点〈方法〉
1	<p>◆ 地域にどのような施設があるのか，また欲しいのか，聞いたり言ったりすることができる。</p> <p>OSmall Talk : ALT と T 1 が居住する町にある施設について</p> <ul style="list-style-type: none"> • Small Talk を聞き，本時の活動を推測する。 【Let's Listen 1】 p26,27 • 六つの町の絵から，施設がある，ないの言い方：We have～./We don't have～.という表現に出会う。 • 聞こえた word を基にどの町の説明か誌面に番号を記入する。 <p>○Pointing Game</p> <ul style="list-style-type: none"> • picture cards を使って，施設の言い方に慣れ親しむ。 【Let's Listen 2】 p28 • 三つの町についての音声を聞き，施設がある，ないの言い方：We have～./We don't have～.という表現に慣れ親しむ。 <p>○Let's Talk</p> <ul style="list-style-type: none"> • 自分たちの町についてもペアで言い合う。 • 欲しい施設について，I want ～.で友だちと言い合う。 【Let's Play】 p26,27 • 六つの町の補足音声を聞き，can や enjoy で表現している，できることや楽しむことを聞き，ALT と教師の I like～.というヒントを基にどの町に住みたいと思っているのか当てる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> This is my town! Otake is nice. We have a station. We have a library . We don't have a aquarium. . I like sea animals. I want an aquarium. </div>	<p>◎地域にどのような施設があるのか，欲しいのかを表す表現に慣れ親しんでいる。【慣】〈行動観察・記述分析・振り返りカード点検〉</p>

2	<p>◆ 地域のよさを表現する言い方に十分慣れ親しむことができる。 地域のよさについて自分の考えや気持ちを伝え合うことができる。</p> <p>【Let's Watch and Think 1】 p29</p> <ul style="list-style-type: none"> 映像を視聴し、三人の町にある施設、欲しい施設を聞き取り、誌面に印を記入しながら、前時の学習を想起する。 <p>【Let's Play 3】 p30</p> <ul style="list-style-type: none"> ♪Cha Cha Cha Chant♪のリズムに合わせて words に慣れ親しむ。 <p>【Let's Listen 3】 p29</p> <ul style="list-style-type: none"> 二人の会話から、We can～.で表現する二つの町のよさを聞き取る。 <p>【Activity 1】 p31</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分たちも大竹のよさを伝えるミニポスターを作成し、それを基に12月7日にオーストラリアの高校生達と交流することを知る。 グループで話し合い、伝えたいことをポスターの <input type="text"/> に日本語で記入する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>This is my town! Otake is nice. We have a <input type="text"/>.</p> <p>We can <input type="text"/>.</p> <p>We enjoy <input type="text"/>.</p> <p>It's <input type="text"/>.</p> </div>	<p>◎地域のよさについて意欲的に伝え合おうとしている。【コ】 〈行動観察・記述分析・振り返りカード点検〉</p>
3 本時	<p>◆ 大竹のよさについて、他者意識をもって伝え合おうとしている。 例を参考に語順や語と語の区切りを意識しながら書き写すことができる。</p> <p>OSmall Talk : ALT と T 1 が居住する町のよさについて</p> <ul style="list-style-type: none"> Small Talk を聞き、本時の活動を推測する。 <p>○Let's Chant</p> <ul style="list-style-type: none"> ♪Cha Cha Cha Chant♪のリズムに合わせて、本時に使用する語彙に慣れ親しむ。 <p>【Activity 2】 p32</p> <ul style="list-style-type: none"> グループで話し合い、ミニポスターに載せる word と絵を決める。 <p>【Let's Read and Write】 p32</p> <p>書く文例：We have ～.</p> <ul style="list-style-type: none"> We have を4線へ書く書き方を確認する。 音声を聞きながら言った後、絵カードやワークシートから言葉を選んで書き写す。 <p>【Activity 2】 p32</p> <ul style="list-style-type: none"> ミニポスターを友だちに見せながら伝える練習をしたり、挿入する絵のアドバイスをし合ったりする。 	<p>◎地域のよさを表す表現を言ったり聞いたりして慣れ親しんでいる。【慣】〈行動観察〉</p> <p>◎例文を参考にやり取りした表現を書き写す際、英文の書き方のきまりに気付いている。【気】〈記述分析〉</p>

<p>This is my town! Otake is nice. We have the Otake festival. We can see a parade. We enjoy watching floats. It's exciting.</p>	<p>◎大竹のよさについて他者意識をもって伝え合おうとしている。【コ】〈行動観察・記述分析・振り返りカード点検〉</p>
---	--

10 本時の計画

- (1) 目標 大竹のよさについて、他者意識をもって伝え合おうとしている。
例文を参考に語順や語と語の区切りを意識しながら書き写すことができる。
- (2) 評価規準
- 【コ】 大竹のよさについて、他者意識をもって伝え合おうとしている。
 - 【慣】 地域のよさを表す表現を言ったり聞いたりして慣れ親しんでいる。
 - 【気】 例文を参考にやり取りした表現を書き写す際、英文の書き方のきまりに気付いている。
- (3) 準備物 ・【Small Talk】で使用するポスターと具体物、 ・ミニポスター、 ・ワークシート
・絵カード、 ・振り返りカード
- (4) 展開

児童の活動	指導者の活動 ◎評価〈方法〉	準備物
<p>1 【Greeting】 Hello, everyone. How are you? I'm fine. (happy, …)</p>	<p>○ 全体で挨拶後、児童同士がお互いの様子を聞き合うことで、一人一人が自分の感情や様子を考えながら答え、主体的に参加できるようにする。</p>	
<p>2 【Small Talk】を聞き、前時までを想起すると共に本時の活動を推測する。</p>	<p>○ ALTとT1が、お互いに自作のポスターを見せ合いながら、自分が住んでいる町のよいところを紹介し合う。</p> <p>○ ALTは、内容が推測しやすいような絵や写真をポスターに貼り、ジェスチャーも付けながらゆっくりはっきりと話す。</p> <p>○ T1は、小さく分かり難い絵と、読み難い文字のポスターで指摘を受けるようにする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ALTのポスター — ・T1のポスター — ・具体物(陶器・お砂)
<p>【Small Talk】</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>ALT: This is my town! (分かりやすい自作ポスターを見せながら) "Fuju" is nice. We have a big mountain. We have a big river. I enjoy hiking. I can see big raccoon dogs.</p> </div>	

	<p>T1 : Really! "Fuju " is nice! This is my town! (分かり難い自作ポスターを見せながら) "Miyajimaguchi" is nice. We have "Miyajima Osuna yaki." It's made of "Miyajima's sand." It's a lucky item .</p> <p>ALT: "Okonomi yaki?" "made of sand?" "lucky item?" (意味が不明というジェスチャーをしながら)</p> <p>T1 : I'm sorry. I'll try one more time! This is my town! (分かりやすい自作ポスターに取り換えて) "Miyajimaguchi" is nice. We have "Miyajima Osunayaki". (実物の陶器を見せながら) It's made of "Miyajima's sand." (お砂を見せながら) "Miyajima" is a holy island. (厳島神社の写真を指しながら) It's a lucky item.</p> <p>ALT: "Miyajimaguchi" is nice.</p>	
<p>3 【Today's goal】を確認する。</p>	<p>12月7日に交流するオーストラリアの高校生達に、ミニポスターを使って、大竹の紹介をするための準備をすることができる。</p>	
<p>4 【Review & Practice】 This is my town! Otake is nice. We have the Otake festival. We can see a parade. We enjoy watching floats. It's exciting.</p>	<p>○ 前時までの表現と本時の言語材料について、ALTが繰り返し発音し児童が何度も練習することで、慣れ親しみ自信をもってやり取りができるようにする。</p> <p>○ “大竹を紹介するための新しい語彙”については、絵カードを準備し、絵を見ながら音声で十分に慣れ親しむことができるよう♪Chant♪のリズムに合わせて練習をする。</p> <p>○ “大竹”のことなので、全員が語彙に慣れ親しむことができるようにする。</p> <p>◎地域のよさを表す表現を言ったり聞いたりして慣れ親しんでいる。〈行動観察〉</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ピクチャーズカード ・CD
<p>5 【Activity】 グループで話し合い、ミニポスターを使って伝えたい内容を決める。</p>	<p>○ 前時に日本語でリクエストされていた言葉は、ワークシートにまとめて児童に渡す。</p> <p>○ ワークシートや絵カードから、We have <input type="checkbox"/>. We can <input type="checkbox"/>. We enjoy <input type="checkbox"/>. It's <input type="checkbox"/>. に入れたい言葉を選ぶように伝える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ミニポスター ・ワークシート、 ・絵カード

	○ 新たに聞きたい言葉がある場合は、T 1 か ALT に聞くように伝える。	
6 【Let's Write】 4 線に大竹の紹介を書き、ミニポスターを仕上げます。	○ We have までは、一斉書き指導で4線に書く。 ○ W の書き順、文頭の W が大文字になること、語と語のスペース、ピリオドを確認する。 ○ We have 以降は、ワークシートや絵カードから言葉を選んで書き写すように伝える。 ○ We can や We enjoy 等の文は、ワークシートの見本文を見ながら書き写すように伝える。 ◎ 例文を参考にやり取りした表現を書き写す際、英文の書き方のきまりに気付いている。〈記述分析〉	・ワークシート ・デジタル教材
7 【Activity】 ミニポスターを見せ合いながら、大竹の紹介の練習をする。	○ ミニポスターのできた児童は、友だちと見せ合いながら大竹の紹介の練習をするように伝える。 ○ どんな絵を挿絵として入れるといいかアドバイスし合うように伝える。 ◎ 大竹のよさについて、他者意識をもって伝え合おうとしている。〈行動観察・記述分析・振り返りカード点検〉	
8 【Check time】 本時の活動及び単元全体を振り返り、振り返りカードに記入する。	○ 本時及び単元のねらいに照らして児童を称賛する。 ○ 12月7日の交流会を楽しみに、ミニポスターに絵を描き、練習していくように伝える。	・振り返りカード

11 板書例

Today's Goal

12月7日に交流するオーストラリアの高校生達に、ミニポスターを使って、大竹の紹介をするための準備をすることができる。

Target Language

This is my town!
Otake is nice.
We have a ~.
We can~.
We enjoy~.
It's ~.
ポスター見本)

Me, too.
I see.
Really?
You like ~.
How about You?

smile

clear

gesture

eye contact

Month November

Date 8th

Day Thursday

Weather cloudy

Today's Schedule

Greeting
Review
Practice
Activity
Check time

We have _____ .

① 文頭は大文字
② 一語はまとめて
③ 語と語の間はスペース
④ 終文はピリオド
⑤ 語順に気を付けて